

2026 年 9 月 25 日
株式会社 K J R Mホールディングス

私募ファンド事業における受託ホテルポートフォリオの売却 および売却後のアセットマネジメント業務の継続受託に関するお知らせ

株式会社 K J R Mホールディングス（以下、「当社」といいます。）の 100%子会社であり、私募ファンドのアセットマネジメント業務を手掛ける株式会社 K J R Mプライベートソリューションズ（以下、「K P S」といいます。）は、「フォーポイントフレックス by シェラトン」ブランドの国内 16 ホテルからなるポートフォリオ（以下、「本ポートフォリオ」といいます。）のアセットマネジメント業務を受託しております。このたび、本ポートフォリオが世界有数の投資会社である KKR が運用するファンドから大手グローバル投資家（以下、「新オーナー」といいます。）へ売却されましたので、お知らせいたします。K P S は、本売却後も引き続き、新オーナーの委託を受けて本ポートフォリオのアセットマネジメント業務を担います。

本ポートフォリオを構成する各ホテルは、東京圏をはじめ、大阪、京都、福岡などの主要観光地を含む 11 都市に立地し、主要交通機関、ビジネス・レジャーの主要地区に近接しています。インバウンドおよび国内旅行の回復が続く中、旅行者に質の高い宿泊施設を手頃な価格で提供しています。

KKR は、2024 年にユニゾホールディングス株式会社から本ポートフォリオを取得し、その後、全面的な改装およびリブランディングを実施しました。また、マリオット・インターナショナルとの戦略的パートナーシップのもと、「フォーポイントフレックス by シェラトン」をアジア太平洋地域で立ち上げ、各ホテルにマリオットの世界規模の予約ネットワークおよびロイヤリティ・プログラム「Marriott Bonvoy[®]」が持つ会員基盤へのアクセスを提供できる体制を整えました。

K P S は、取得時から改装およびリポジショニングの期間を通じて、本ポートフォリオのアセットマネージャーを務めています。包括的な改装プログラムの実行、ホテル運営プラットフォームにおける経営体制の強化および組織再編、機関投資家水準の予算策定・レポート・レベニューマネジメント手法の導入、人事施策の強化といったバリュークリエーション施策において、K P S はアセットマネジメントの立場から、日本における KKR のホテル専門の運営プラットフォームである株式会社 K+ホスピタリティマネジメントと連携し、その運営ノウハウを活用しながら、本ポートフォリオの改装、リポジショニングおよび継続的なパフォーマンスの向上を支援してきました。なお、株式会社 K+ホスピタリティマネジメントは本売却後も各ホテルの運営を担い、K P S と連携し本ポートフォリオの更なる成長を支援してまいります。

K P S は、私募ファンド・アセットマネジメント会社として、国内外の投資家の投資戦略に応じたアセットマネジメントサービスを提供しており、本売却後も新オーナーから本ポートフォリオのアセットマネジメント業務を継続受託しています。今後も、新オーナーと連携し、日本国内のホテルを本ポートフォリオに段階的に追加するなど、投資家の皆さまとともに投資機会の発掘に取り組んでまいります。

以上

ご参考：

KKR Web サイト

[2026 年 9 月 26 日付「KKR、日本で展開するホテルポートフォリオ「フォーポイント フレックス by シェラトン」を売却」](#)